

2020年度 横浜メディアビジネス総合研究所 活動報告書

■横浜メディアビジネス総合研究所（YMBL）について



2018年1月、神奈川新聞社とテレビ神奈川、tvkコミュニケーションズの3社は、新事業の開発、連携促進、調査・研究等を目的としたコンソーシアム「横浜メディアビジネス総研（以下YMBL）」を創設しました。

本コンソーシアムは、横浜を中心とした幅広いネットワークと情報発信力を持つ地元メディアが中心となり、横浜の発展に資するため、民間企業・団体や、NPO・大学をはじめとする教育機関、行政との共創を進めるための、民間における「ハブ」となるべく設立したものです。

YMBLではこれまで、民間企業・各種団体のSDGs推進を支援する目的で、各種フォーラムの開催や、「横浜SDGs推進協議会」の組織化等の活動を行ってまいりました。

さらに、媒体社としての社会的責任を本業以外のところにも推し進めるべく、横浜市各部局との連携を進め、その機能を各種課題の解決に活かしていきます。

今後とも、オープンイノベーションの推進による新規事業の開発や企業等の団体間の連携促進、SDGs関連プログラムの推進等を通じて、既存の枠組みにとらわれない事業展開を図ってまいります。

第3回 横浜共創オープンイノベーションフォーラム
SDGsデザインセンターへの提言

13:00 開場
13:30 主催者挨拶
13:40 ワールドカフェ説明
13:50 ワールドカフェスタート

テーマ
① SDGsデザインセンターに求められる機能とは？
② 課題解決の中心機関の役割のあり方は？
③ パッケージングするにあたっての留意点や課題とは？
④ SDGs推進に資する様々な取り組みの事例とは？
⑤ 質疑応答セッション

13:50~14:20 ワールドカフェ1回目
14:20~14:40 ワールドカフェ2回目
14:40~14:50 (休憩)
14:50~15:10 ワールドカフェ3回目
15:10~15:40 閉場

15:40 横浜市挨拶 横浜市環境化対策課技術部
15:50 総評
16:00 終了

主催：YMBL 横浜メディアビジネス総合研究所 共催：横浜市環境局

第5回（31年度第1回）横浜共創オープンイノベーションフォーラム
SDGs実践セミナー
～SDGsを自らの組織運営に取り込むために～

「SDGsを自らの組織運営に取り込むために」
「SDGsを自らの組織運営に取り込むために」
「SDGsを自らの組織運営に取り込むために」

日時：平成31年5月28日（火）15:00～17:30（予定）
会場：横浜市内ホール大ホール（横浜市西区住吉4-42-1）

YMBL

■ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ



- 1、ワーク・ライフ・バランスに配慮した環境の整備
 - 2、産官学による共同研究の促進
 - 3、次世代の研究者・技術者の育成
- を目的に、横浜国立大学・大成建設・帝人の3者で推進するプロジェクト。YMBLは、連携促進とプロモーション、及びイベント制作の側面でサポートしています。（2018年度～継続）

- ・2021.03 横浜国立大学 江原教授のダイバーシティ推進にかかる取組を取材、動画を撮影しWEBページにて公開

■食品ロス削減プロモーション協働事業



横浜市資源循環局とYMBLの協働にて、3年間に渡って推進する食品ロス削減プロモーション及び啓発活動推進事業。YMBLは、事業企画の提案、様々な主体間の連携促進、事業プロモーション、フォーラムや各種イベントなどの制作・運営面でサポートしています。（2018年度～継続）

- ・2020.11.16～12.16 YOKOHAMAフードドライブキャンペーン実施
- ・2020.11.27 WEBページ「YOKOHAMA FOOD LOVE」公開
- ・2021.02～2021.03 企業価値を高める食品ロス削減～動画編～収録

■その他



ESD (education for sustainable development=持続可能な開発のための教育) の拠点として位置づけられているユネスコスクールに認定された横浜市立東高校を舞台に、12の企業・団体による社会貢献活動のプレゼンテーション企画及び生徒たちとのセッション「イーストタイムプレミアムプログラム」を企画・制作しました。（2018年度～継続）

- ・2021.01.07 イーストタイムプレミアムプログラムⅢ開催